

令和2年4月17日

荒川区長

西川 太一郎 様

自由民主党荒川区議会議員団

鎌田 理光      町田 高      中島 義夫      菅谷 元昭  
明戸真弓美      茂木 弘      並木 一元      斎藤 泰紀  
北城 貞治      志村 博司

### 新型コロナウイルス対策に関する緊急要望

本日、東京女子医科大学東医療センターの医療従事者が新型コロナウイルスに感染していることが判明し、院内感染が疑われる極めて深刻な事態となっています。東医療センターは、地域の拠点病院であると同時に、現在、区内においてPCR検査を実施している重要な医療機関であります。救命救急医療を含めた地域医療の確保はもとより、新型コロナウイルス感染症が急速に感染拡大している状況の中で、PCR検査体制の速やかな確保は、何よりも最優先に取り組むべきであります。

自由民主党荒川区議会議員団は、こうした緊急事態に当たり、区として、国、東京都、日本医師会、東京都医師会及び荒川区医師会等とこれまで以上に緊密に連携し、地域の医療体制の確保と一刻も早いPCR検査体制の整備・充実を図ることを強く要望します。

### 記

- 1 多くの区民が通院している東医療センターの外来中止による地域医療への影響を最小限に抑えるため、区民の大切な命と健康を守ることを最大限に考え、国、東京都、医師会等の関係機関と十二分に連携し、速やかにあらゆる手段を講じ、地域の医療体制の確保を図ること。
- 2 新型コロナウイルス感染症が蔓延している今、PCR検査が停滞することは、区民の生命を脅かし、区内医療機関の医療崩壊をも招きかねない深刻な事態であることから、国、東京都、医師会等の関係機関と緊密に連携し、一刻も早く区内における検査体制を整備するとともに、必要に応じて財政支援を行うなど、その充実を図ること。